

携帯電話基地局の復旧の進捗状況等

デジタル推進監室 076(225)1320

《 携帯電話基地局の被害と復旧の進捗状況 》

- 6市町（※）の通信可能なエリアは、支障ピーク時において、**被災前の20～30%まで減少**
 （※） 輪島市、珠洲市、穴水町、能登町、七尾市、志賀町
- 様々な手段で**応急復旧**を進めた結果、通信可能エリアは、1/29時点で被災前の96%超、4/1現在で**被災前の99%超まで回復**

・移動型基地局等を活用した応急復旧



船上基地局 (NTTドコモ・KDDI) 可搬型衛星アンテナスターリンク (KDDI) 有線給電ドローン (ソフトバンク) 車載型基地局 (楽天モバイル)

・携帯電話ネットワークの本格復旧



商用電源の復旧 (北陸電力送配電) 光ファイバの張替 (NTT西日本) 基地局の修理 (NTTドコモ)

順次推進



- **本格復旧**についても、全基地局の**90%以上まで進展**。被災地域全般にわたる本格復旧を引き続き推進

《 避難所等における支援 》

- **通信機器の提供**や**タブレット端末を活用した「オンライン再診」**等を、通信事業者が実施



避難所における通信機器の提供 (ソフトバンク)



オンライン再診 (NTTドコモ)

《 地上波放送（テレビ・ラジオ）の被害状況 》

- 発災後、一部地域で停波が発生
 - 1月24日に**県内全域で停波が解消**

《 放送事業者の対応状況 》

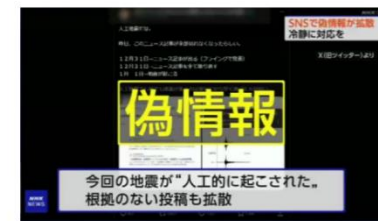
- 自衛隊等の協力のもと、NHK・民放において**中継局の非常用電源に燃料を補給**
 - 燃料枯渇による停波が迫る中、燃料補給により輪島市内の大規模な停波を回避
- 地上波が受信できない方向けに、NHKが**衛星放送を使ってNHK金沢局の番組を放送**
- NHKなどにおいて、**避難所にテレビやアンテナを設置**
 - これまでにテレビを86箇所を設置し、ラジオ1,214台を配布
- NHK・民放において、放送を通じて、能登半島地震に関連する**偽情報・誤情報への注意喚起を実施**



避難所へのテレビ・アンテナの設置
(画像：NHK提供)



偽の救助要請など(1月2日)
安易に拡散しないように冷静な対応を呼びかけ



人工地震(1月2日)
専門家に取材し、人工地震とは考えられないということを報道

偽・誤情報に対する注意喚起

(出典：デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会第12回NHK説明資料)

《 ケーブルテレビの被害状況 》

- 一部地域でケーブルの断線等の**応急復旧作業中**

《 ケーブルテレビの復旧状況 》

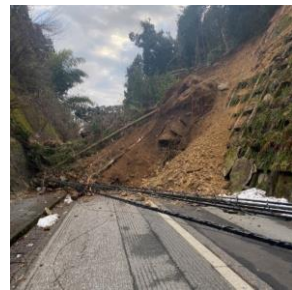
- 能登地域は地形的な特殊性により地上波が届きにくく、**ケーブルテレビの依存度が高い**

（参考）ケーブルテレビ普及率：輪島市53.7%、珠洲市70.1%、能登町96.4%、穴水町60.3%

- 被災者の方が信頼できる情報を入手するためにはケーブルテレビの早期復旧が重要



ケーブル網の損壊



順次推進



ケーブル網の応急復旧
（地面敷設）

順次推進



本格復旧

- 穴水町は3月4日に、能登町は3月6日に応急復旧が完了
- 輪島市・珠洲市は作業困難な地域を除き、応急復旧が完了（作業困難な地域は4月以降復旧見込み）

《 本格復旧に向けた取組 》

- ケーブルテレビの復旧に対して、**国庫補助や地方財政措置を拡充**し、本格復旧を加速化

- 国庫補助率を2 / 3にかさ上げ（従来1 / 2）、仮設住宅へのケーブルテレビの敷設等を補助対象とする